

コシダ

[シダ] 《忌避》



開けた所などで群生する。



裏は白い。

区別のポイント

数回2岐し、羽片は6枚ぐらい。裂片の先端はくぼむ。日当たりのよい少乾いたところに群生する。

形態 常緑性の中型のシダ植物。

分布 本州（福島県・新潟県以西）・四国・九州・沖縄

名前の由来 ウラジロより小型であるから。

葉 〈全体〉まばらに立って高さ1m以上になることもある。

〈葉柄〉長さ20～60cm、硬い針金状で紫褐色、艶がある。

〈羽片〉1対の羽片の間から茎が2岐してその先端に1対の羽片をつける。

〈裂片〉全縁で先端は凹む。

備考

出典 5, 12, 14